

教育福社会館運営体制

- 運営には当初行政が関わるが、最終的には市民だけで行うことが目標。
- 図は、活動や発想が広がっていく、参加人数が増えていくことをイメージしている。

総合相談・就労支援部会

- 会館の運営に関する事項などの情報共有。
- 総合相談窓口の設置に関し、各相談機関の連携体制の構築や機能の充実等に関する協議。
- 2階以上の機能との連携についての検討。

〇〇部会

- ※各部会運営の中で、特定の分野に関する協議や企画が必要となった場合等に発足

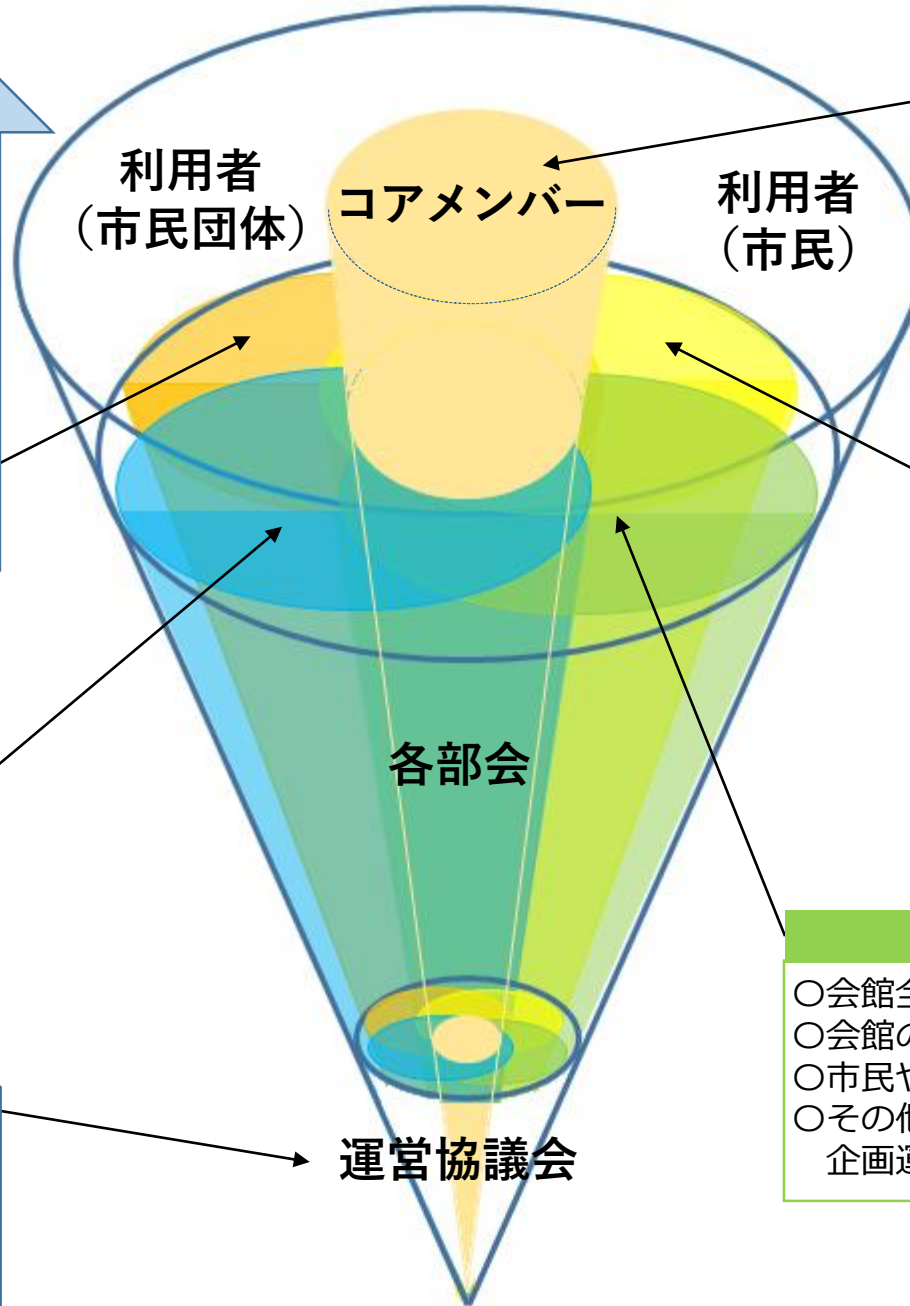
運営協議会

- 各部会における決定事項の承認。
- 教育福社会館全体の調整。
- 有識者、福祉団体の立場からアドバイス。

利用・市民参加

実働

助言



コアメンバー

- 運営協議会・各部会・市民の、各ポジション間における連絡調整。
- 各部会間の連絡調整（部会連絡会の役割）
※(当初)コーディネーター, 市職員
→コーディネーターとしての市民

多世代交流・子育て支援部会

- 2階の多目的スペースに関する利用ルールの検討・イベントの実施等の活用方法に関する企画運営。
- 2階の貸部屋に関する利用ルールの検討。
- プレオープン期間に2階を利用して実施するイベントの企画運営。

企画・広報部会

- 会館全体を通じて開催するイベントの企画運営。
- 会館の愛称の決定に関する企画運営。
- 市民やメディアに対する啓発広報に関する企画運営。
- その他会館全体を通じて実施すべきことの研究や企画運営。